

初級ポルトガル語講座開催



平成25年10月10日から11月14日までの毎週水曜日全6回、太田市国際交流センターにおいて「初級ポルトガル語講座」を開催しました。講師の坂本裕美先生の授業については受講生から「とても分かりやすく楽しく受講することができた」、「ポルトガル語とブラジルに興味を持った」等の声もあり、大変好評でした。今年はサッカーW杯が、そして4年後にはオリンピックがブラジルで開催される関係で、ポルトガル語への関心は今後益々高まっていくことでしょう。当講座をきっかけに、ポルトガル語を習得された方々が、地域で活躍していくことを期待します。



初級スペイン語講座開催

平成25年10月30日から12月4日までの毎週水曜日全6回、太田市国際交流センターにおいて「初級スペイン語講座」を開催しました。講師は、太田市教育委員会と館林高等看護学院に勤務している日系ペルー人の田中ミチコ先生です。

先生のスペイン語の発音はとても丁寧で、講座の内容も初心者に分かりやすく、受講生の皆さんから高い評価を得ることができました。



受講生の感想

- 少しでも自分で言えるように指導していただき楽しかったです。すぐにでも、スペインやペルーへ行きたくなりました。
- ちょっとだけスペイン語をかじれてテレビ等で知った単語が聞きたれた時は、とてもうれしくなります。
- スペイン語に触れる第一歩が踏み出せて嬉しく思いました。



初級韓国語講座開催

平成25年11月7日から12月12日までの毎週木曜日全6回、太田市国際交流センターにおいて「初級韓国語講座」を開催しました。講師は黄善姫（ファンソンヒ）先生です。

発声や発音を中心とした基礎講座でありながら、文化や歴史にも触れるなど、先生の明るくわかりやすい進め方は受講生のみなさんにも大変好評でした。



受講生の感想

- 軽い気持ちで参加させて頂きましたが、とっても楽しくもっと韓国語に触れてみたくなりました。黄先生が明るくて勉強熱心でステキでした。ありがとうございました。
- 先生のお話がとても楽しく、韓国語以外に文化や歴史を学ぶことができました。また、機会があれば参加したいです。



初級日本語ボランティア講師研修講座開催

平成25年11月9日から毎週土曜日全4回、日本語学習支援ボランティアの育成を目的とした初級日本語ボランティア講師研修講座を開催しました。講師は、過去の当研修講座で受講生の方からご好評をいただいている群馬大学国際教育研究センターの吉田好美先生と渡邊知紘先生です。今回の講座は初級者の方を対象としたものでしたが、私たちが普段何気なく使っている日本語を外国の方に教えることの難しさを再認識しつつ、受講生の皆さんには日常会話や文法などの教授法について学習しました。



デイリー・イングリッシュ講座開催

平成25年11月1日から12月13日までの金曜日、全6回の日程でデイリー・イングリッシュ講座を開催しました。講師はALT（外国语指導助手）のアレン・サイモン先生です。この講座は日常会話で必要とされる口語を中心としたプログラムになっており、和やかな雰囲気の中、毎回英会話が活発に飛び交っていました。また、講師の丁寧な指導も大変好評でした。



受講生の感想

- 講師のアレンさんは各回の準備を万全にされ、1時間半をタイムスケジュールを立てていらっしゃいました。今までこういう短期の講座に何度か参加した中で最も良い英語教師の一人だったと思います。今回の終わりにするのは惜しい感じがしております。
- 大変楽しかったと思います。1回の時間がもう少し長ければ良かった。

虹の会が群馬県から表彰

「新田日本語研究会 虹の会」が第18回群馬県国際交流賞を受賞しました。

虹の会の皆さんには、平成10年の設立以来、日本語教室を主体とした在住外国人支援や地域の国際親善に長年にわたり寄与していただきしており、太田市国際交流協会の各種事業にもご協力をいただいております。



パラレロ学校でブラジル移動領事館を開催

平成25年11月23日（土）、市内にあるブラジル人学校、エスコーラ・パラレロ学校においてブラジル移動領事館が開催されました。この事業は、日本在住のブラジルの方々に便宜を図るため、在東京ブラジル総領事館が独自に実施しているもので、主に東日本各地を巡回しています。太田市国際交流協会からは久保田事務局長が出席し、マルコ・ファラーニ総領事ほか招待者の皆さんとの前で挨拶をしました。



当協会の久保田事務局長のあいさつ

ブラジル・リンス市長が太田市長を表敬訪問

平成25年12月6日（金）ブラジル連邦共和国サンパウロ州リンス市のエヂガール デ ソウザ市長が来日し、清水市長を表敬訪問しました。

リンス市には多くの日系人が住んでおり、日本文化にもなじみがある都市で、近年では日伯柔道国際交流が行われました。

当日はリンス文化体育協会の松浦アキ才会長も同席され、双方の文化や生活様式などを話題として、和やかな懇談が行われました。



第22回ふれあいパーティーに参加



当協会小暮副会長（市議会議長）らと
ふれあいパーティー会場にて

国際姉妹都市バーバンク姉妹都市提携30周年記念事業の予告

バーバンク市とは昭和59年に姉妹都市提携し、平成26年2月14日に30周年を迎えました。来年度は、30周年を記念とした催しを企画しています。詳細は、決定次第お知らせいたします。

VOICE TO VOICE



Caminhando Juntos

Escola Primária Municipal Housen
Professora bilíngüe

Neide Ayumi Kuzuo

Nasci na cidade de Tomé-Açu, apresentada pela TV japonesa como "A vila que fica na selva de Amazonas". Cidade colonizada por japoneses que conforme a necessidade foram construindo Bancos, Hospitais, Escolas para que as crianças possam aprender a educação brasileira e outros. Os filmes que passavam na Associação Cultural Nipo-Brasileira eram como TORASAN, KOZURE OOKAMI, etc. Na cidade, na escola ou nas vizinhanças a maioria eram nikkeis, isto é, japoneses e seus descendentes. O contato com a comunicação em português era somente com a professora da escola e com alguns brasileiros da região, que não eram descendentes japoneses.

Há 14 anos atrás, trabalhei durante 3 anos como Conselheira Educacional à Crianças Brasileiras na Província de Aichi. Como encontrei vários tipos de problemas e necessidades de auxílios, após o término de contrato senti um forte desejo de dar continuidade e a me dedicar nesta mesma área. Mas para isso, percebi que havia a necessidade de estudar e entender melhor o sistema educacional japonês, para dar um melhor auxílio pedagógico. Decidi então estudar para obter a licença para lecionar neste país ou seja, estudar numa faculdade do Japão. Por sorte, consegui uma bolsa de estudos da Fundação Japão.

Após a conclusão, surgiu a oportunidade de trabalhar em Ota, como professora bilíngüe, para dar auxílio às crianças estrangeiras na escola pública japonesa.

A maioria dos alunos que tenho contato direto, nasceu neste país e certamente irão construir suas famílias aqui no Japão. Meu desejo é auxiliar essas crianças para que possam ter um nível de estudo igual a dos japoneses e, que saibam distinguir certo e o errado, respeitem e amem cada qual o seu país materno e o Japão e, saibam também a respeitar os outros países. Desejando que cresçam com força, tenham confiança de si e que vivam como um cidadão no meio social.

— Que sejam persistentes, não desistindo com facilidade de suas metas e coloquem sempre em prática, acreditando que certamente conseguirão resultados compensativos para o seu futuro—. Ao mesmo tempo, desejo me desenvolver, apoiar estas crianças e desenvolver as atividades educacionais pensando e esforçando juntamente com as crianças.



故郷の
マンゴの木

わたしは「アマゾンの奥地にある村」と日本のTVで紹介されたことがある町、トメアスで生まれ育ちました。トメアスは、銀行から、病院、子どもに現地での教育を受けさせるための学校まで、日本人移住者が作り上げた町です。日伯文化会館では、「寅さん」や「子連れ狼」など、日本で人気のあった映画も定期的に上映されていました。町に行っても、隣近所の家の人が、友達も日系人(日本人やその子供たち)ばかりで、ポルトガル語を話すのは、学校の数少ないブラジル人のクラスメートと先生くらいでした。

14年前、愛知県でブラジル人語学相談員として3年間仕事をした時は、多くの児童生徒と接することができ、色々な課題があることを実感しました。

その仕事を終え、もっと子どもたちにより良い支援ができるよう、もう一度この仕事をしたいと思い、日本の大学で教育学を学ぼうと決心しました。日本財団から4年間の留学支援をいただき、2008年に日本の教員免許を取得することができました。

その後、太田市でバイリンガル教員として勤務することになり、現在まで外国人児童生徒の支援をしています。今担当している子どもたちのほとんどが日本生まれです。彼らは皆、これからもずっと日本で生活していきたいという強い意志を持っています。そのため、私は彼らに日本人に引けをとらない学力を身に付け、「善悪」の判断ができる、母国と日本を愛し、他の国も尊重し、ひとりの人間として生きる力を持って成長してほしいと考えています。そして私自身も彼らとともに成長していくために、そう考え、実行するよう努力しています。

—何事もあきらめずに、何度も挑戦すれば必ずできるようになる・必ず得るものがある—と子どもたちと一緒に、色々な実践をしていきたいと思います。

編集後記

太田市国際交流協会では、ホームページを開設し、当協会の情報を日本語、英語、ポルトガル語、スペイン語、中国語で掲載しています。皆さんからのご意見・ご要望などもぜひお聞かせください。お待ちしています。
<http://www.city.ota.gunma.jp/005gyosei/0020-007kikaku-kouryu>